

提供日 2013/11/
タイトル 平成25年度グランシップアウトリーチ事業
担当 公益財団法人静岡県文化財団 企画制作課
連絡先 TEL 054(203)5714

静岡県文化財団
記者提供資料

グランシップの出前公演 浜松市立鴨江小学校で「国本武春浪曲出前公演」を行います！ 子どもたちが日本の伝統話芸を体験！

1 要旨

公益財団法人静岡県文化財団・グランシップでは、県民の皆様に芸術性の高い舞台芸術を鑑賞・体験する機会を多く持っていただき、またグランシップの活動を知っていただくために、国内外の芸術家によるコンサートやワークショップなど、多様な形態で各地の文化施設や学校においてアウトリーチ活動を積極的に実施しています。

今回は、日本の伝統話芸「浪曲」に触れてもらう「国本武春浪曲出前公演」を開催します。日本人でありながらなかなか触れることのできない伝統的なものに触れることができる貴重な機会です。

2 ワークショップ概要

区分	内容
日時	平成25年11月28日(木) 13:30~15:10
会場	浜松市立鴨江小学校 体育館(浜松市中区西伊場町4-1)
参加者	5・6年生(117名)
講師	国本武春(浪曲師)
進行内容	・誰でも知っている昔話を浪曲にのせて聞く(うさぎとかめ・おむすびころりん他) ・浪曲を聞く ・浪曲入門(浪曲の歴史と浪曲師になった理由、三味線の歴史と世界の音楽) ・みんなで歌をつくる(生徒が考えた詩に国本氏が即興でメロディを付ける)

3 出演者について

国本武春(くにもと たけはる)



1960年千葉県生まれ。19歳で“語り”で表現することの魅力に取りつかれ浪曲界入り。82年上野本牧亭での初舞台を皮切りに、寺山修司の演劇に参加するなど数々のライブに出演。87年に渡米、ニューヨークとボストンで各国のアーティストと共に公演。ボイスパフォーマンスを披露する。この頃から三味線にギターフレーズを取り入れた独自の三味線法を開発、ロックやR&Bに「語り」と三味線が合体したスタイルを確立、作詞作曲を始める。芸術選奨文部大臣新人賞、国立演芸場花形演芸大賞を2度受賞。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」出演等ライブ、TV、ラジオ出演と精力的に活動している。



4 取材申込・お問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者:(公財)静岡県文化財団 企画制作課 電話 054-203-5714 (担当:渡邊・北岡)